愛しのルーシー（1992）

HOMEWRECKER

メディア TVM
ジャンル ＳＦ　サスペンス
製作国 アメリカ
時間 87分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

知能を持ったコンピュータが、その生みの親である青年を愛し、彼の妻を襲うＳＦスリラー。コンピュータ技師の青年デヴィッドは米海軍の防衛用コンピュータの実験中、その操作を誤って民間機を爆撃してしまう。責任を感じた彼は一人山荘に立てこもり、このコンピュータの改良に没頭、それをルーシーと名付け美しい声（懐かしや「チャーリーズ・エンジェル」のケイト・ジャクソンが担当）と知能を与え共に生活を送るようになるのだが……。結局はコンピュータの女性が男を愛したために暴走し、その恋敵の人間に襲いかかるという異色のラブ・サスペンスであるが、どう見ても人間の女の方が勝手で、むしろルーシーの方に同情してしまう。そのため、ラストも釈然とせず、いま一つ不満が残る物となっている。監督は「夕暮れにベルが鳴る」のＦ・ウォルトン。

【クレジット】

監督	フレッド・ウォルトン	Fred Walton
原案	エリック・ハーラチャー	Eric Harlacher
脚本	フレッド・ウォルトン	Fred Walton
	エリック・ハーラチャー	Eric Harlacher
撮影	ジョージ・コブラサ	Geroge Koblasa
出演	ロビー・ベンソン	Robby Benson
	シドニー・ウォルシュ	Sydney Walsh
	サラ・ローズ・カー	
声の出演	ケイト・ジャクソン	Kate Jackson

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.